

**【意匠：論点】**

**【問題Ⅰ】**

事例を通じて、先願主義、関連意匠制度、新規性及び創作非容易性、新規性喪失の例外規定の適用、秘密意匠制度の理解を問う。

**【問題Ⅱ】**

特許法、商標法と法目的及び登録要件を比較した上で、意匠法の存在意義の理解を問う。  
出願変更の可否を通じて、意匠法の保護対象が創作であることの理解を問う。